

2021 年 12 月 17 日

会員企業 代表者各位

海外法人 管理者・拠点長各位

一般社団法人日本自動車部品工業会

知的財産権部会 部会長

守田 耕一

(公印省略)

会員企業海外法人向けウェビナー

アセアンビジネスにおける知財問題とその対応

-転ばぬ先の杖-

知的財産権部会の活動につきましては平素より格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当部会では、会員企業の皆様の知財知見向上に役立てていただくことを目的として知財関連の講座を開催しております。今回ご案内する講座は、タイおよび周辺アセアン国の管理者・拠点長クラスを対象とし、知財リスクだけではなく管理者として注意すべきソフトウェアに関する留意事項や情報流出といったリスクについて対応方法含め重点的にご説明いたします。

講師は（独）工業所有権情報・研修館（以下 INPIT）海外知的財産プロデューサーで自動車部品企業出身の久永 道夫氏です。同氏は自動車部品企業時代、米国と中国に駐在しておりましたので、そのご経験、また事例を織り交ぜながらご講演いただきます。

下記概要および次項のプログラム案をご参照いただき是非参加をご検討いただければ幸いです。なお、日本からのウェビナー参加も可能ですので関係部署へのご展開もご検討ください。

記

1. 実施概要

- 1) 日時：2022 年 2 月 25 日（金）15：00-16：30（日本時間）
- 2) 形式：zoom によるウェビナー
- 3) 対象：会員企業のタイ等アセアン地域法人の管理者・拠点長 等
- 4) 申込：https://www.japia.or.jp/IPSC_seminar_0225/ 締め切り 2 月 18 日（金）まで
- 5) 費用：無料
- 6) 定員：200 名まで
- 7) 講師：独立行政法人工業所有権情報・研修館 海外知的財産プロデューサー 久永道夫氏
- 8) 備考：資料および zoomURL は前日までに送付いたします。
- 9) 問い合わせ：一般社団法人日本自動車部品工業会 日高 kokusai2@japia.or.jp

以上

2. プログラム案

- 1) はじめに
 - ・ INPIT の紹介
 - ・ 知的財産とは？
 - ・ 知的財産に関する誤解
- 2) 国別評価
 - ・ アセアン進出と知財リスク
 - ・ 国別評価（遵法意識、司法の独立性、特許、著作権、腐敗度、違法ソフト等）
- 3) 知財権利化
 - ・ アセアン諸国の知財動向
 - ・ 権利化の要否の判断
 - ・ 現地発明の取り扱い
 - ・ 出願から登録までに要する期間
- 4) 契約
 - ・ 契約の基本
 - ・ 秘密保持契約
 - ・ 技術ライセンス契約（日本本社と現地拠点間）
 - ・ 技術指導
 - ・ AOTS 研修制度の活用
 - ・ 商標ライセンス契約（日本本社と現地拠点間）
 - ・ 非技術支援契約（日本本社と現地拠点間）
 - ・ ライセンス契約の登録、認可
 - ・ 車両メーカー等との取引基本契約
 - ・ 取引相手方の調査
 - ・ 企業データベース
- 5) 国際税務
 - ・ 租税条約
 - ・ 移転価格税制と海外寄付金
- 6) ドメイン名
 - ・ ドメイン名とは？
 - ・ ローカルドメイン名の取得の要否
- 7) 技術流出防止
 - ・ 技術流出
 - ・ サプライチェーン管理
 - ・ 人的管理
 - ・ 法的管理
 - ・ 対策事例紹介
- 8) 違法ソフト
 - ・ Business Software Alliance
 - ・ 違法ソフト使用のリスク（現地拠点、現地社員の本社研修時）
 - ・ 失敗事例（ある日突然警告状が・・・）
- 9) 模倣品対策
 - ・ 中国初の模倣品
 - ・ 模倣品対策
 - ・ 模倣品対策は可能か？
- 10) 輸出管理
 - ・ 輸出管理とは？
 - ・ 日本の輸出管理
 - ・ リスト規制とキャッチオール規制
 - ・ 失敗事例（タイ経由、〇〇行き）

以上